

する行政と地元との協議は  
(2) 第1期処分場に対する地元要望への対応は万全か

## 8 獣害対策について

(1) 新規の獣害対策の内容は

(2) 対象地域への制度の周知徹底方法は  
(3) 鳥獣被害防止特措法の概要のポイントは

## 9 消防団組織の充実について

(1) 過去3年間の団員数の推移は  
(2) 団員拡大に向けての取り組みは  
(3) 今後の課題は

つぼ い とし あき  
坪 井 年 明

こう めい どう  
公 明 党

横山 敦子 平岡 益生  
加藤美江子 坪井 年明  
竹沢 陽一

### ●議案質疑●

#### 議案第26号 津市総合計画基本構想の策定について

- 1 前期基本計画を議決案件に、市長の見解を求める
- 2 無理・無駄を排除する減量経営は、市民サービスを圧迫させないのか
- 3 行政評価の仕組みの中で、市民評価・外部評価の導入を
- 4 最重要課題である最終処分場の整備を、今後いかに取り組むのか

#### 議案第27号 負担付き寄附の受納について

- 1 授受により今後の整備計画は
- 2 維持管理の手法は
- 3 交通アクセスとしての道路整備は

#### 議案第48号 平成20年度津市一般会計予算

##### 1 当初予算の概要から

- (1) 合併特例債の活用で、公債費負担比率が16%（警戒ライン）となっている。今後の推移は
- (2) 歳出の性質別予算で、そのほか昨年比に突出しているがその内容は
- (3) 経常収支比率90.2%（平成18年度）で目標年度でも87.5%と弾力性をやや欠いている。具体的にどのような対策を取っているのか

くのか

### ●一般質問●

#### 1 施政方針より

(1) 「動く市長室」での声をどう事業化に活かしたのか

(2) 問 「今、本当にしなければならないことは何か。何が必要なのか」との市長の見解は

答 限られた財源の中、暮らしの安全・安心等の今直ちに取るべきものと、新都心軸の形成等の将来を見据え今から取るべきものを選択し、集中的に取り組む。

(3) 「『人』が社会生活を営む上で最も基本となるものが、大きく求められるようになってきた」は、市民の視点に立った重要な取り組みである。そこで具体的な内容は

(4) 地域防災情報通信システムの内容と推進方法は

(5) （仮称）地域公共交通活性化協議会の役割とその進め方は

(6) 「三重県を先導する求心力のある新たな県都づくり」とは

#### 2 津市総合計画前期基本計画（案）から

(1) 防犯対策の推進について  
ア 防犯対策の具体的な事業について

▶特産品を開発し過疎地域の活性化を（スギダケ）



イ 「津市安全・安心なまちづくり」条例の早期制定を

(2) 三重短期大学の地域貢献について

ア 地域連携センター（仮称）の役割と使命について

#### 3 教育行政について

(1) 学校給食の食安全をどのように確保しているのか

(2) 小中一貫教育での成果と今後への活用方法は

(3) 学校支援の地域本部事業の展開を

#### 4 福祉行政の課題について

(1) 「福祉総合相談窓口」の設置と福祉相談員の配置の導入を

(2) 乳幼児医療の通院費の助成拡大と福祉医療助成の早期導入を求める

#### 5 救急医療体制の充実について

(1) 夜間成人応急診療所の利用状況と恒久施設の整備を

(2) 三重大学医学部附属病院に「救命救急センター」の設置を強く求めよ

#### 6 下水道事業について

(1) 現在の整備状況と、今後の拡大策は

(2) 事業拡大による経営状況の見通しは

#### 7 過疎対策について